



一月三十日(金)二時間目に本校音楽室にて、文I(三年三組)音楽選択者による、卒業演奏会が実施されました。本校では毎年恒例の行事であり、今年も選択生一人一人が心を込めて9つの演目を演奏し、歌いきりました。ギターアンサンブルに始まり、ピアノ連弾メドレー、メドレーでは有村千花さんがソロでHYの「366日」を弾き、涙を誘いました。和楽器篠笛では、「竹田の子守歌」を全員で篠笛で演奏しました。また、書道選択者とのコラボレーションで、音楽選択者の「栄光の架け橋」の歌声に合わせて書道選択者が今の気持ちを文字にしたため、安達菜々美さんが、クラスのシンボルである「心」を大筆で描きました。さらに出口咲綺さんによるクラリネット演奏による映画「千と千尋の神隠し」の挿入歌「あの日の川」のソロ演奏に聞き入り、ミュージカル「アナと雪の女王」では、大石麻美子さんと田上楓真くんの見事な



心温まる合唱を...



ハーモニーズが観客を沸かせました。その後、映画「カノジョは嘘を愛しすぎている」の挿入歌 MUSH & Co.「明日も」をバンド演奏し、最後の合唱の前に卒業歌の定番「仰げば尊し」のサプライズの合唱があり、涙を流す教員、生徒が跡を絶ちませんでした。ラストのgreenの「遙か」では、三年間の思いが次々と思い出される、心温まる合唱で幕を閉じました。二月六日からは三年生はいよいよ自宅学習に入ります。卒業まで残り少ない日々を大切に過ごしてもらいたいと思います。